

(手首)心臓カテーテル治療を受ける患者さんへ(標準診療計画書)

| | | 前日 | 当日(治療前) | 当日(治療後) | 治療後1日目 | 治療後2日目 |
|---------------|------------|---|---|--|--|--------|
| 達成目標 | | 治療の必要性や流れが理解できる 治療に対する心配事や不安な事が話せる | | 治療後の安静が守れる 出血時、痛みがある時、気分不快時など主治医や看護師に伝えることができる | 出血・胸痛などの症状があれば、主治医や看護師に伝えることができる 日常生活の過ごし方や退院後の生活について理解できる | |
| 治療処置など | 処置 | 検査前に検査着に着替えます 検査室には車椅子で移動します 治療30分前に針を刺す部分に麻酔のテープを貼ります | 検査前に検査着に着替えます 検査室には車椅子で移動します 治療30分前に針を刺す部分に麻酔のテープを貼ります | 治療後、心電図モニターを装着します(医師の指示があるまで) 治療後適宜に血圧を測らせていただきます 治療後、時間で穿刺部の圧迫を少しはゆるめますが、圧迫ベルトは朝まで装着します | 朝スタッフにて治療部位の圧迫を解除し消毒を行います | |
| | 点滴 | 本日から点滴を始める患者さんには、医師・看護師から説明いたします | 検査前に点滴を入れます | 点滴は持続で行います | 医師に確認後抜去します | |
| | 内服 | お薬は普段通り飲んでください 治療のために中止になっているお薬は指示があるまで飲まないようにお願いします | 朝の薬は6時に内服してください 昼のお薬は11時に内服してください | 夕のお薬は夕食後に飲んでください | お薬は普段どおり飲んでください 治療のために中止になっていた内服薬について説明があります | |
| 検査 | | 採血・胸部レントゲン・心電図の検査があります | 糖尿病がある場合は昼食前に血糖値を測定します | 糖尿病がある場合は夕食前に血糖値を測定します 心電図の検査があります | 採血・心電図の検査があります | |
| 安静度 | | 特に制限はありません | | 穿刺側の手首の屈曲伸展運動は、圧迫にズレが生じるため避けてください 検査帰室後より病棟内安静となります 初回のトイレ歩行時は看護師が付き添います、連絡をください | 医師の診察後、病棟内安静となります 院内安静です | |
| 食事 | | 塩分制限食になります 糖尿病がある方は糖尿病食になります | 朝食後より絶食です 治療3時間前まで水分(お茶・水)はとれます それ以降治療終了まで絶食となります | 治療後より水分がとれます 治療後1時間後より食事ができます おにぎり食に変更になります | 《退院後の注意点》 主治医から説明された注意点は守ってください 胸部不快感や胸痛あれば早めに相談受診してください。また、治療した腕の痛みが強くなった場合や腕が腫れてくるようなことがあれば早めに相談受診してください 連絡先:0897-37-7111(代表) 循環器外来(平日) 救急外来(休日) | |
| 排泄 | | 制限はありません | 治療前に排泄を済ませてください | 初回のトイレ歩行時は看護師が付き添います、連絡をください | | |
| 清潔 | | 入浴できます | | | 身体を拭くタオルをお渡します | 入浴できます |
| 説明 | 看護師 | 入院生活や治療前後の処置と経過について説明します 検査・治療同意書に署名して提出ください 治療用のバスタオルを1枚準備してください | 治療時間はわかり次第お知らせします 補聴器は必ず付けて下さい。入れ歯、指輪、時計、ピアス、ヘアピン、メガネは外してください 治療中、ご家族の方は血管造影室の前でお待ちください | 眠れない時、胸が痛い時はお知らせください 穿刺部位の出血や痛みがあるときは、お知らせください 穿刺部位は曲げないようにしてください テープで固定している皮膚に痛みなどがある場合はお知らせください | 退院指導を行います 治療部位に痛みなどある場合は申し出てください 処方や次回受診について説明します | |
| | 医師 | 治療の説明があります | | 医師より治療結果の説明があります | 退院になります | |
| | 栄養士 | 栄養状態に合わせて必要時栄養指導をおこないます | | | | |
| | 薬剤師 | 内服がある患者さんには薬剤師から内服についての確認があります お薬手帳と一緒にお願いします | | | | |